



すすま



- 水と緑の一斉大奉仕作業
- すすま黒豆みそ「周南ものづくりブランド」に
- MITEKITA『革小物作家 as and nonny』
- 出産祝制度・読んで答えてプレゼントクイズ

水と緑の一斉大奉仕作業

ご協力、ありがとうございました。

7月2日(日)、地域恒例の清掃活動「水と緑の一斉大奉仕作業」が、沼城橋近くの川沿いや、各自治会の通学路周辺で行われました。



草がすごく
とれました!

全体で約400人の方に草刈りやゴミ拾いを行っていただき、作業後は見違えるほどきれいになっていました。

暑い中たくさんの方にご協力いただき、ありがとうございました。



耕作放棄地の有効活用と特産品化を目指している、すすま黒豆友の会の「すすま黒豆みそ」が、周南ものづくりブランドに認定されました。

7月7日(金)に地場産業振興センターで行われた認定式では、すすま黒豆みそで作った味噌汁の試食も行われ、周南地域の多くの方々に喜ばれ、とても良いPRができました。

今回認定された製品は、認定品の冊子やホームページ等で紹介されます。

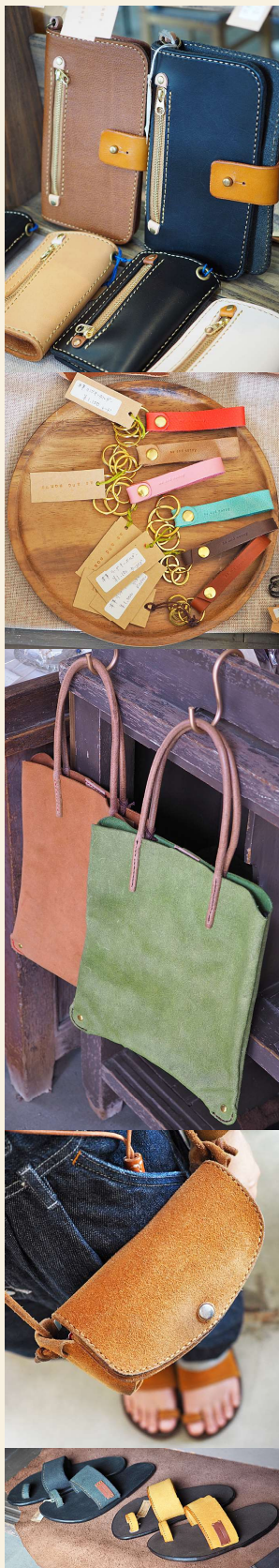


今回は、革小物を製作販売されている

アズ アンド ノニー

as and nonny さんのご紹介です!

2017年から革小物の製作を始め、現在作家歴7年目のas and nonny (アズ・アンド・ノニー)の近藤さん。今回、人生初の取材を受けてくださるといふ貴重な機会をいただくことができました。



『as and nonny』の由来は?

『as』は2人の娘の名前のイニシャルを取り、『nonny』は甥っ子が呼んでいた私の呼び名です。「のりちゃん」が言えなくて、「のにちゃん」→「のにーちゃん」と呼ばれてました。それをそのまま屋号にしました。後付けですが、『nonny』の最後の『y』の文字は旦那さんのイニシャルを含ませていることにしています(笑)



現在の主な活動は?

店舗やアトリエなどはないのですが、自宅で製作してはイベントにエントリーして出展販売しています。またminneというハンドメイド品販売サイトにも出品しています。



革小物製作のきっかけは?

以前から夫婦で興味があった革。自分たちのオリジナルなものを作品や商品にできたら素敵だな～、そしてものづくりを通して子どもたちも活躍できるきっかけになればいいなと思い、始めました。

須々万に住み始めたきっかけ、印象は?

結婚した当初、旦那さんの職場が須々万にあったのでとりあえずで住み始めました。須々万の印象はとにかく自然がいっぱいで子育てするにはゆったり過ごせる場所だなと思いました。

これからハンドメイド作家を志す人や、読者の皆さんへメッセージ

AI化が進む今、人の手で「生み出す」ってとっても素晴らしいことだと思います。自分にできることの可能性を生かして、チャレンジしてみるって大事です! 皆さんも興味のあること「やってみよー!」で始めてみてください! ^_^

近藤さん、ありがとうございました!一つ一つオリジナルのレシピで生み出される作品たち。興味のある方はぜひインスタグラムで最新情報をチェックしてみてください!

Instagram ➡ @as_and_nonny



須々万の 出産祝制度

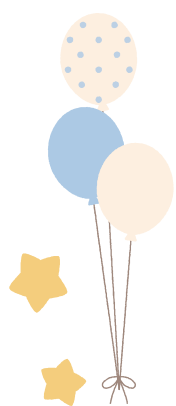
須々万地区では、少子化対策のひとつとして、**出産祝制度を実施しています。**



- ①対象者：下記の条件をすべて満たす新生児
 - ・令和4年4月1日以降に出生していること
 - ・最初の住民票の所在地が須々万地区にあり、現在も須々万地区内に居住していること
- ②出産祝の内容：須々万産の米1俵（1万6千円相当）
- ③申請場所：須々万市民センター 担当：岡村（オカムラ）
- ④必要書類：①の2点が確認できるもの（母子手帳など）

おめでとう!

～令和4年度以降に申し込まれた新生児のみなさん～



- R3.10.15 条輔（じょうすけ）ちゃん
- R3.10.19 眞明（まひろ）ちゃん
- R4.2.15 維乃（ゆきの）ちゃん
- R4.6.16 悠依（ゆい）ちゃん
- R4.11.24 綺龍（きりゅう）ちゃん
- R5.2.15 紗希（さき）ちゃん
- R5.3.30 祥卯子（しょうこ）ちゃん



地区だより『すすま』を読んで答えて
プレゼントクイズ

正解者の中から抽選で1名様に
図書カード1,000円分をプレゼント

応募、まってるよ



「周南ものづくりブランド」に認定されたのは「すすま黒豆〇〇」?

- ①甘納豆 ②みそ ③ケーキ

《応募方法》住所・氏名・クイズの答え(①～③)を明記の上、FAXかメールで須々万市民センターまでお送り下さい。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。**【9月29日(金)メ切】**

住所 氏名 答え

須々万市民センター ☎ 88-0186 ✉ susuma-ko@city.shunan.lg.jp



メール

編集後記

地区だより「すすま」9月号をお読みいただき、ありがとうございます。猛暑がやっと過ぎ去ってくれ、そんな気配がしている今日この頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今年はコロナの規制も緩和され、夏のイベントも色々ありましたね。

私も子供達を祭りに連れて行ったりしましたが、下の子は産まれてすぐ「コロナ」が言われ始めてしまったため、今年が初めての祭りだったのですが、とてもキラキラした目をして楽しんでいました。

これから、子供達には色々な経験をさせてあげたいと思った瞬間でした！

皆さまにとっても、取り戻してきたい日常がずっと続くよう願っています。(中村)

